

教育視学監による講演会

7月2日(月)、秋田県高等学校教育視学監による講演会が、本校体育館でおこなわれました。講演は、秋田県横手市ご出身の佐藤 登視学監によるものでした。

「これからの社会で求められる人材像」というテーマで、貴重なデータやご経験をご紹介いただきながら、日本や韓国の地で、長年に渡り自動車業界の第一線でご活躍された先生の話を押聴しました。生徒達は、高校での学習の大切さや努力することの重要性を再確認できた講演でした。



秋田県教育視学監 佐藤 登 先生



さまざまな場所でご活躍の先生のご講演の様子



講演後に話し合いの時間をもらったあと、いくつかの質問をさせていただきました。

・なぜ、HONDAを選んだのか？・これからの自動車に取り入れたい技術は？・高校生のうちにおくべきことは？・ハイブリット車を開発したのは日本だが、その権限は世界にどう影響しているのか？などの生徒達からの質問に丁寧に返答くださいました。

先生からの貴重なお話を、グローバル社会に求められる人材に近づけるように高校生活を充実させてほしいと願っています。大変お忙しいなか、貴重な講演ありがとうございました。